

「減塩サミット in 広島 2014」の開催について

1 趣旨

広く県民に実践的な減塩方法を啓発することにより、食塩摂取量の減少を推進することを目的に、第3回臨床高血圧フォーラムの特別企画として「減塩サミット in 広島 2014」が開催されることとなった。

第2次広島県食育推進計画において「食塩摂取量の減少」を重点目標の1つに掲げ、様々な取組を進めている広島県として、こうした取組の拡大につながる「減塩サミット in 広島 2014」の趣旨に賛同し、共催することとした。

サミットを契機に県としてもさらに減塩対策を進めていく。

2 「減塩サミット in 広島 2014」の概要

日時	平成26年5月24日(土) 10:00~16:00 25日(日) 10:00~16:00
会場	旧市民球場跡地(広島市中区基町)
来場目標	3万人
内容	○減塩ステージ: クッキングショー, パネルディスカッション, トークショー等 ○減塩グルメストリート: 減塩食の食べ歩き ○減塩グッズストリート: 減塩グッズの展示・販売 ○減塩体験・健康推進コーナー: 藻塩づくり体験, 健康相談, 県・市町ブース他
主催	日本高血圧学会, 減塩サミット in 広島 2014 実行委員会
共催	広島県, 広島市, 日本高血圧協会

(参考)

○「減塩サミット」とは

日本の減塩を本気で考えるとともに減塩を実行するための社会環境づくりを目的に、平成24年度に呉市在住の医師が中心となり、全国で初めて呉市で開催され、平成25年度には大阪で第36回日本高血圧学会総会に合わせて開催された。

今回は、第3回臨床高血圧フォーラムの特別企画として広島市で開催されることとなった。

○「第3回臨床高血圧フォーラム」とは

高血圧並びにこれに関する諸分野の研究調査、知識の普及、啓発、学術集会の開催を行い学術を進歩向上させることにより、広く国民の健康増進に寄与することを目的として日本高血圧学会が毎年1回開催する臨床に重きを置く学術集会である。

3 第2次広島県食育推進計画における減塩対策の位置づけ

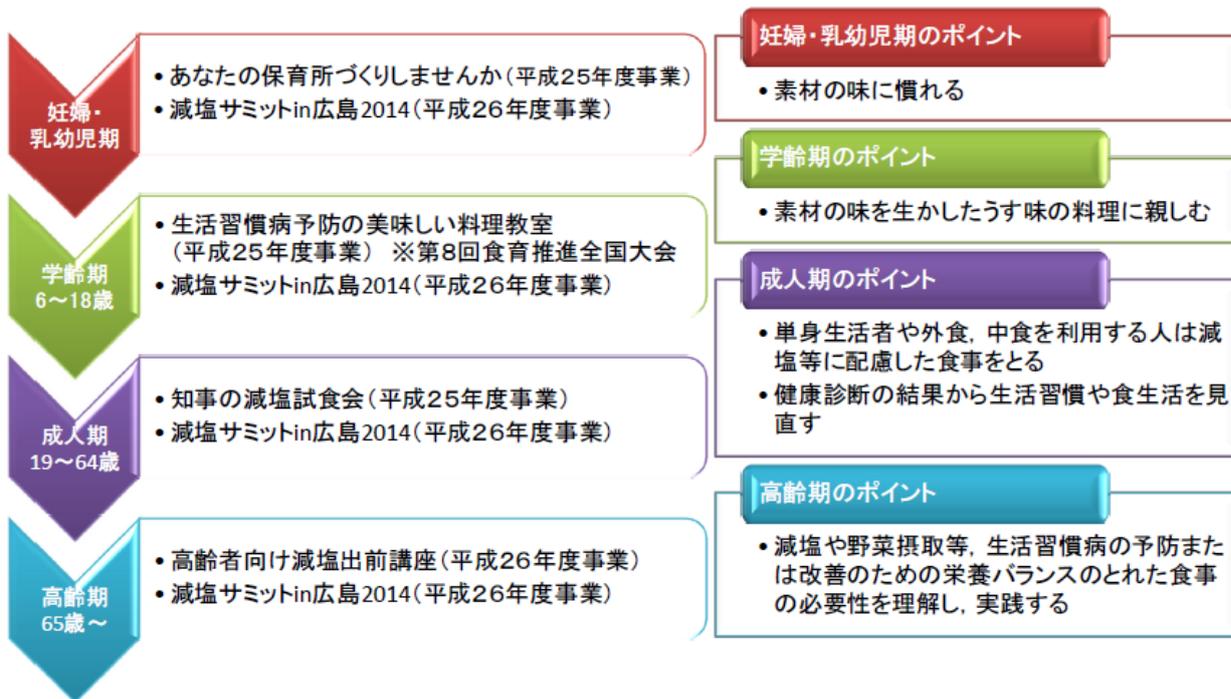
- 県は、平成25年3月に策定した第2次広島県食育推進計画において、「食塩摂取量の減少」、「野菜摂取量の増加」、「共食(家族一緒に食べる)の回数の増加」の3つを重点目標として掲げている。
- 生活習慣病の中でも、脳血管疾患や心疾患などの循環器疾患は、がんと並んで主要な死亡原因であることから、循環器疾患の危険因子である高血圧の予防・改善を図るため、「減塩」に重点的に取り組むこととした。
- 第2次計画においては、成人の1日当たりの食塩摂取量を8グラム以下とすることを目標に掲げ、普及啓発や社会環境の整備に取り組んでいる。

【本県における減塩対策等について】

食生活を改善し、生活習慣病の予防・改善を図るため、ライフステージごとの特徴に応じた取組を行うことが重要である。

平成25年度及び平成26年度に減塩対策として取り組んでいる事業については、次のとおりである。

《ライフステージに応じた本県の取組み》



減塩からアプローチした生活習慣病の予防による効果 (1)健康寿命の延伸 (2)医療費増加の抑制

※平成25年度の主な取組内容の詳細は以下のとおり。

項目・内容	効果・成果等
【第8回食育推進全国大会】 ～広島市南区内4会場で来場者27,400人を集めて開催。「生活習慣病予防の美味しい料理教室」の実施(平成25年6月)	○食育に対する関心の深まり ○食育の実践
【知事の減塩試食会】 ～参加企業(7社)提供の減塩メニューを知事、関係者等が試食(平成25年10月)	○減塩メニュー提供店の周知・拡大 ○減塩に対する意識啓発
【ひろしま食育ウィークへの協力】 ～協力企業(5社)によるヘルシー減塩メニューの提供(平成25年10月)	(ひろしま給食100万食プロジェクトとの連携)
【あなたの保育所づくりしませんか】 ～16保育所に栄養士を派遣し、保護者に対し、減塩食づくり等を指導(平成25年11月)	○乳幼児の健全な食生活の基礎づくり ○地域の子育て家庭の支援

(参考)

○食育ウィークとは

広島県食育基本条例により10月19日を「ひろしま食育の日」、この日を含む週を「ひろしま食育ウィーク」と定めている。